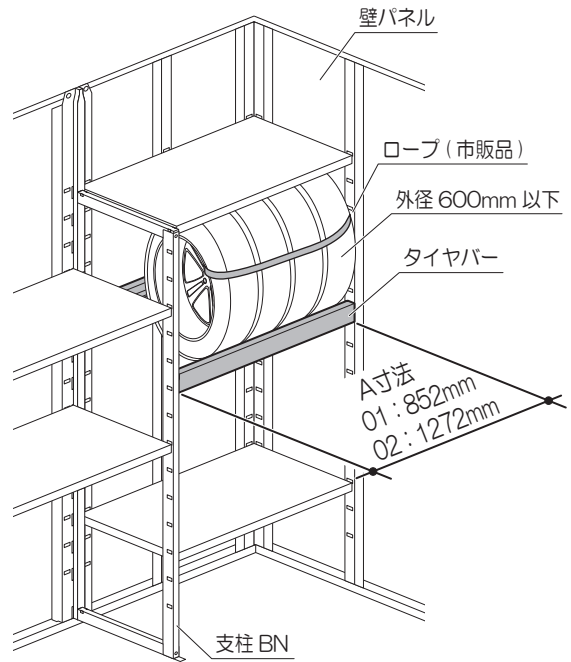


●梱包明細表

タイヤバー01		タイヤバー02	
H9-1012		H9-2012	
部品名	数	部品名	数
タイヤバー01用	2	タイヤバー02用	2
タイヤバーフック	4	タイヤバーフック	4
タイヤバー固定板	4	タイヤバー固定板	4
M6ボルト	4	M6ボルト	4
組立説明書(本紙)	1	組立説明書(本紙)	1
H9-9275		H9-9275	
部品名	数	部品名	数
棚支柱B補強	1	棚支柱B補強	1
φ4×13 テクスネジ	1	φ4×13 テクスネジ	1



●ご使用時の注意

- 注意**
- ① 外径が600mmより大きいタイヤは乗せられません。
 - ② タイヤの合計重量が100kgを超える場合は乗せられません。
 - ③ タイヤの幅合計がA寸法以下であることをご確認ください。
 - ④ 落下、転倒防止のため、必ず複数本のタイヤをロープ等(市販品)で縛ってご使用ください。
 - ⑤ バーや物置本体に大きな衝撃を与えないように収納してください。
 - ⑥ タイヤが支柱BN側に倒れないよう、ホイール面を壁パネル側に向けて収納してください。ホイールの重みでタイヤが転倒・落下し、ケガをする恐れがあります。

●取付位置の制限について

<p>タイヤバー01又は02</p> <p>棚板01又は02: 100kgまで</p> <p>棚板01,02面に取り付けることができます。</p> <p>100kgまで: 100kgまで</p> <p>連続して取付できます。</p>	<p>棚板</p> <p>1809S: 約440mm 2209S: 約380mm</p> <p>△</p> <p>本体1809S、2209Sに取り付ける場合、タイヤが収納しづらい(狭い)のでご注意ください。</p>	<p>棚板51</p> <p>×</p> <p>ワイド棚には取付できません。</p>	<p>1530 mm</p> <p>51kg</p> <p>FS...○ NXN...×</p> <p>間口1530mmタイプの棚板01,02面には取付できません。</p>
<p>柱中</p> <p>棚板01</p> <p>×</p> <p>柱中寄りには取付できません。</p>	<p>棚板02</p> <p>FXN,FF/FM...×</p> <p>土間タイプには取付できません。(床付タイプは取付できます)</p>	<p>壁面扉(SF) ...○ 内施錠付引戸(SFG)...○ 壁面扉(SRN) K3 ...○ K4 ...× K5 ...○</p> <p>壁面扉 ...○ 框ドア ...○ ガラス窓...○</p> <p>【他オプションがつく場合】</p>	

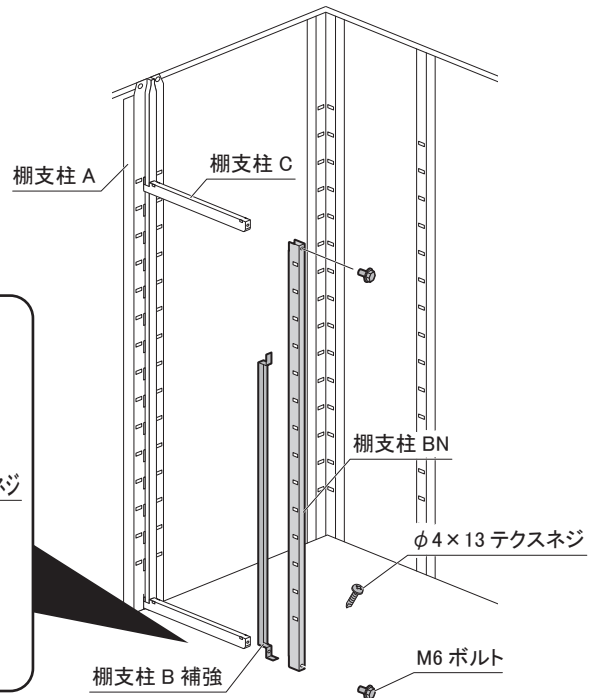
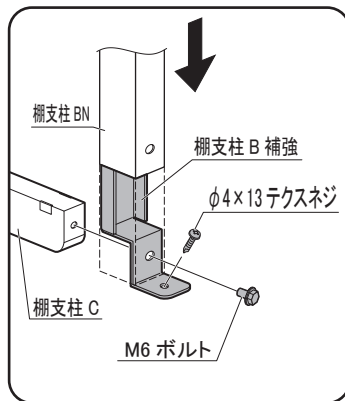
1. 棚支柱B補強の取付

本体組立説明書の「棚支柱取付」を参照して組立を行なってください。

棚支柱A、Cを取り付けた後、棚支柱B補強を棚支柱BNに差し込み、棚支柱CとM6ボルトで取り付けます。

※棚支柱B補強の向きに注意してください。

次に、棚支柱B補強と床パネルをφ4×13テクスネジで固定します。



2. タイヤバーフック、タイヤバー、タイヤバー固定板の取付

①タイヤバーフックを棚支柱・壁パネルの角穴に取り付けます。

※前側は、後側よりも一段低い位置に取り付けてください。

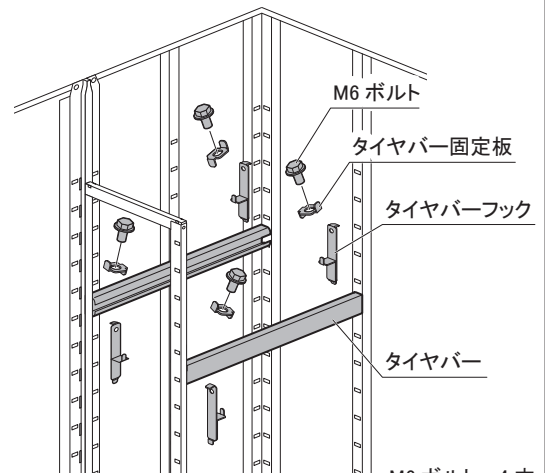
②タイヤバーをタイヤバーフックにのせます。

※タイヤバーは前後共通です。

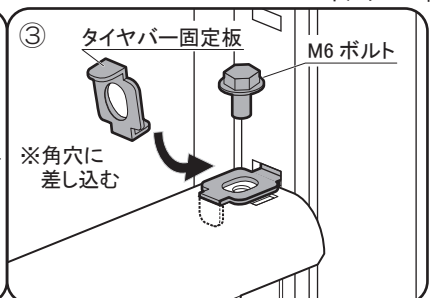
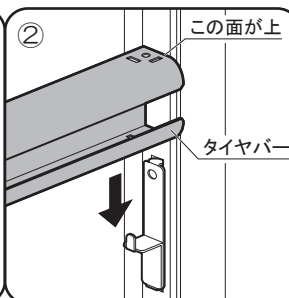
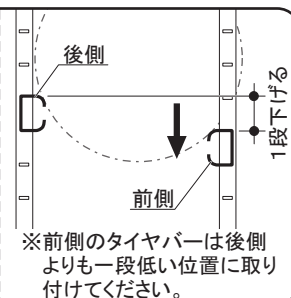
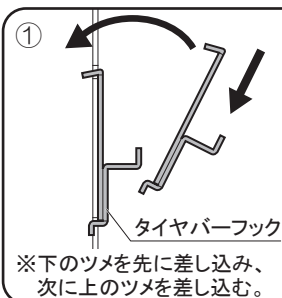
※丸角穴があいている面が上面になります。

③タイヤバー固定板を差し込み、M6ボルトで固定します。

注意 タイヤバーが落下しないよう、必ず手で押さえながら固定板を取り付けてください。タイヤバーが落下してケガをする恐れがあります。

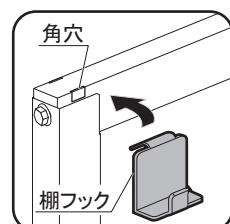


M6 ボルト=4本



4. 棚板の取付

棚フックを棚支柱と正面パネルの角穴に引っ掛け、棚板をのせます。



※棚フックはツメの大きい方を角穴に差し込んでください。

